

燃料高騰に関する自動車運送業界からの要望書を千葉県知事に提出

令和4年7月13日、千葉県トラック協会（池田和彦会長）、千葉県タクシー協会（金子庄吉会長）、千葉県バス協会（齋藤隆会長）は、三団体連名の「燃料価格高騰に関する自動車運送業界からの要望書」を、千葉県の担当部局を通じて熊谷俊人千葉県知事宛に提出しました。

千葉県トラック協会からは池田会長、齋藤副会長、水野副会長、角田顧問、森常務理事、岩井事務局長が出席し、千葉県からは高橋俊之 総合企画部長、野村宗作 商工労働部長、高橋輝子 商工労働部経済政策課長、鈴木真 総合企画部交通計画課長が出席。

池田会長はロシアによるウクライナ侵攻などによる燃料価格の高騰を受け、多くの事業者が事業存続の岐路に直面しているとし、緊急対策として「燃料費負担の軽減に資する補助制度の創設」を要請しました。



千葉県タクシー協会 千葉県バス協会 千葉県トラック協会 千葉県商工労働部 千葉県総合企画部
金子会長 小宮副会長 池田会長 野村部長 高橋部長

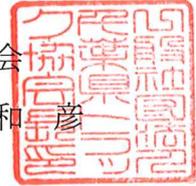
令和4年7月13日

千葉県知事

熊谷俊人様

一般社団法人千葉県トラック協会

会長 池田和彦



一般社団法人千葉県バス協会

会長 齋藤隆



一般社団法人千葉県タクシー協会

会長 金子庄



燃料高騰に関する自動車運送業界からの要望書

私たち千葉県内のトラック、バス、タクシー運送事業者は、県民のくらしや産業活動を支えるエッセンシャルな公共輸送サービスの担い手として、その重要な使命を果たすべく日夜懸命に努力しております。

一方、新型コロナウイルス感染拡大による輸送需要の減少が、事業経営に大きな影響を及ぼしているなか、昨今の燃料価格の高騰を受け、徹底した省エネをはじめとする必死の自助努力にもかかわらず、経営状況は悪化の一途をたどり、今や多くの事業者がまさしく事業存続の岐路に直面しております。

また、原産国による原油供給の不足に加え、ロシアによるウクライナ侵攻により、原油価格は高値水準になり、加えて円安が高騰に拍車をかけております。

このような状況において、経営危機を速やかに打開するためには、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金における「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」を活用するなど、千葉県に緊急な対策を講じていただくことが必須であり、県民の生活と経済のライフラインとしての機能を果たす私たち自動車運送業界において、「**燃料費負担の軽減に資する補助制度の創設**」について要望いたしますので、格別のご支援を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上